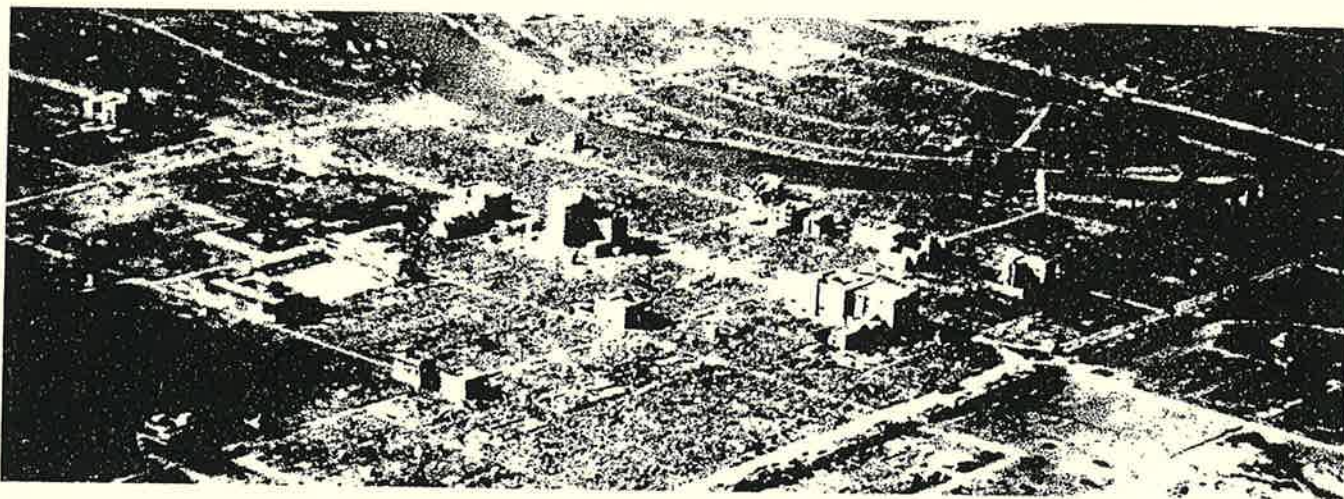


「今 都市広島の意味を考える」



都市を構想するアーキテクト 磯崎新氏が . . .
新たな広島を模索する・広島市長 松井一實氏が . . .
世界から広島を考える・UNITAR所長
アレキサンダー・メヒア氏が . . .
今 広島を考える

今、21世紀、地球規模での激動の中で、そして3月11日、日本に起こった地震、津波、原発の惨憺たる災害のただ中で、「都市広島」の持つ意味について考え、深い認識に立って、それを世界に発信し、広島の惨禍と都市再生の歴史を検証し、あらためて過去と未来における「都市広島」の意味と役割について考える

●日時 2011年9月29日(木)午後6時～8時30分

●会場 世界平和記念聖堂【カトリック幟町教会】

(広島市中区幟町4-42)

●定員 500名 参加費 無料

○基調講演「都市広島—その意味するもの」

講師 磯崎 新 (建築家・磯崎新アトリエ代表)

○パネルディスカッション「都市広島の意味と役割」

パネリスト: アレキサンダー・メヒア氏 松井 一實氏 磯崎 新氏

コーディネーター: 錦織 亮雄 (広島県建築士会 会長)

●主催 「都市広島の意味を考える」イベント実行委員会

●主管 社団法人広島県建築士会

●後援 広島県 広島市 中国新聞社 中国放送 広島テレビ

広島ホームテレビ テレビ新広島 (予定)